議事日程(第6号)

令和5年12月14日 午前10時00分開議

- 日程第1 陳情について
- 日程第2 議案第74号 大分県立庄内屋内競技場の管理に係る事務の受託について
- 日程第3 議案第75号 大分県立庄内屋内競技場の管理に関する条例の制定について
- 日程第4 議案第76号 由布市・田北奨学資金に関する条例の制定について
- 日程第5 議案第77号 由布市・田北奨学資金の貸与の特例に関する条例の制定について
- 日程第6 議案第78号 由布市行政区設定条例の一部改正について
- 日程第7 議案第79号 由布市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
- 日程第8 議案第80号 由布市特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例の一部改正について
- 日程第9 議案第81号 由布市職員の給与に関する条例の一部改正について
- 日程第10 議案第82号 由布市みらいふるさと基金条例の一部改正について
- 日程第11 議案第83号 由布市国民健康保険税条例の一部改正について
- 日程第12 議案第84号 由布市あん摩、マッサージ、指圧、はり、きゅう施術料助成に関する条例の一部改正について
- 日程第13 議案第85号 由布市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について
- 日程第14 議案第86号 由布市教育奨学資金基金条例の一部改正について
- 日程第15 議案第87号 由布市火災予防条例の一部改正について
- 日程第16 議案第88号 令和5年度由布市一般会計補正予算(第8号)
- 日程第17 議案第89号 令和5年度由布市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 日程第18 議案第90号 令和5年度由布市介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 日程第19 議案第91号 令和5年度由布市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)
- 日程第20 議案第92号 令和5年度由布市水道事業会計補正予算(第3号)
- 日程第21 予算特別委員会の設置
- 追加日程

日程第1 議案第93号 令和5年度由布市一般会計補正予算（第9号）

日程第2 閉会中の継続審査・調査申出書

本日の会議に付した事件

日程第1 陳情について

日程第2 議案第74号 大分県立庄内屋内競技場の管理に係る事務の受託について

日程第3 議案第75号 大分県立庄内屋内競技場の管理に関する条例の制定について

日程第4 議案第76号 由布市・田北奨学資金に関する条例の制定について

日程第5 議案第77号 由布市・田北奨学資金の貸与の特例に関する条例の制定について

日程第6 議案第78号 由布市行政区設定条例の一部改正について

日程第7 議案第79号 由布市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

日程第8 議案第80号 由布市特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例の一部改正について

日程第9 議案第81号 由布市職員の給与に関する条例の一部改正について

日程第10 議案第82号 由布市みらいふるさと基金条例の一部改正について

日程第11 議案第83号 由布市国民健康保険税条例の一部改正について

日程第12 議案第84号 由布市あん摩、マッサージ、指圧、はり、きゅう施術料助成に関する条例の一部改正について

日程第13 議案第85号 由布市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について

日程第14 議案第86号 由布市教育奨学資金基金条例の一部改正について

日程第15 議案第87号 由布市火災予防条例の一部改正について

日程第16 議案第88号 令和5年度由布市一般会計補正予算（第8号）

日程第17 議案第89号 令和5年度由布市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

日程第18 議案第90号 令和5年度由布市介護保険特別会計補正予算（第2号）

日程第19 議案第91号 令和5年度由布市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）

日程第20 議案第92号 令和5年度由布市水道事業会計補正予算（第3号）

日程第21 予算特別委員会の設置

追加日程

日程第1 議案第93号 令和5年度由布市一般会計補正予算（第9号）

日程第2 閉会中の継続審査・調査申出書

出席議員（18名）

1番 首藤 善友君	2番 志賀 輝和君
3番 高田 龍也君	4番 坂本 光広君
5番 吉村 益則君	6番 田中 廣幸君
7番 加藤 裕三君	8番 平松恵美男君
9番 太田洋一郎君	10番 加藤 幸雄君
11番 鷺野 弘一君	12番 長谷川建策君
13番 佐藤 郁夫君	14番 渕野けさ子君
15番 佐藤 人巳君	16番 田中真理子君
17番 佐藤 孝昭君	18番 甲斐 裕一君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 馬見塚美由紀君	書記 松本 英美君
書記 中島 進君	書記 生野 洋平君

説明のため出席した者の職氏名

市長 ……………	相馬 尊重君	副市長 ……………	小石 英毅君
教育長 ……………	橋本 洋一君	総務課長 ……………	庄 忠義君
財政課長 ……………	大久保 暁君	総合政策課長 ……………	一法師良市君
会計管理者 ……………	佐藤 幸洋君	建設課長 ……………	三ヶ尻郁夫君
商工観光課長 ……………	古長 誠之君		
福祉事務所長兼福祉課長 ……………			武田 恭子君
挾間振興局長兼地域振興課長 ……………			小野嘉代子君
庄内振興局長兼地域振興課長 ……………			佐藤 俊吾君
湯布院振興局長兼地域振興課長 ……………			後藤 睦文君
教育次長兼教育総務課長 ……………			日野 正美君
消防長 ……………	大嶋 陽一君		

午前10時00分開議

○議長（甲斐 裕一君） 皆さん、おはようございます。本定例会も本日が最終日です。議員及び執行部各位には、連日の審査等でお疲れのことと存じますが、最後までよろしく申し上げます。

ただいまの出席議員数は18名です。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

執行部より、市長、副市長、教育長並びに各関係課長の出席を求めています。

本日の議事日程は、お手元に配付の議事日程第6号より行います。

○議長（甲斐 裕一君） まず、日程第1、陳情についてを議題とします。

本定例会において付託いたしました陳情3件について、常任委員長に審査の結果と経過について報告を求めます。

総務常任委員長、太田洋一郎君。

○総務常任委員長（太田洋一郎君） おはようございます。総務常任委員長の太田です。

それでは、陳情に対しての審査報告を行います。

本委員会に付託の陳情は、審査の結果、下記のとおり決定したので、由布市議会会議規則第143条第1項の規定により報告いたします。

記。

日時、令和5年12月8日及び11日、審査及びまとめ。

場所、本庁舎新館3階第1委員会室。

出席者は記載のとおりです。

書記は議会事務局です。

それでは、受理番号1、市議会議員のY o u T u b eにおける発言に関する陳情について。

委員会の意見として、本陳情について、陳情者からの意見聴取と関係者からも聞き取りを行った。陳情の趣旨である懲罰については、慎重なる審査を行ったが、委員会として判断できないとの結論に至った。

慎重審査の結果、全員一致で不採択すべきと決定いたしました。

審査結果、不採択すべきと決定。

受理番号2、件名、高齢者が出かける元気のあるうちに、一刻も早く、ユーバスを便利にしてください。

委員会の意見として、本陳情は、高齢者が住み慣れた地域で過ごすための移動手段として、ユーバス・コミュニティバスの運行方法の見直し、さらに地域の実情に応じた交通環境の充実を

求めるものである。

当委員会として、令和5年12月8日に陳情者より意見聴取を行った。市全体の地域公共交通の在り方を検討する中で、引き続き他部局とともに連携を取りながら高齢者が利活用しやすい交通体系の検討を求めることとした。

慎重審査の結果、全員一致で趣旨採択すべきと決定した。

審査結果、趣旨採択すべきと決定。

受理番号3、件名、「障がい者への合理的配慮」と「交通権」の視点から、ユーバス見直しや介護保険の移動支援を、一刻も早く、実効性の高い方法で、実現してください。

委員会の意見。本陳情は、高齢者を含めた合理的配慮と交通権の視点から改めて地域公共交通の在り方を検討することを求めるものである。

陳情者の趣旨は理解するが、福祉教育分野に広く関係する内容のため、地域公共交通体系を整備する中で十分な検討を求めることとした。

慎重審査の結果、全員一致で趣旨採択すべきと決定いたしました。

審査結果、趣旨採択すべきと決定。

以上でございます。

○議長（甲斐 裕一君） 以上で、常任委員長の報告は終わりました。

これより審議に入ります。

なお、委員長報告に対する質疑については、審査の経過と結果に対する疑義にとどめることをお願いしておきます。

それでは、陳情受理番号1、市議会議員のY o u T u b eにおける発言に関する陳情を議題とします。

陳情受理番号1について質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより採決いたします。この陳情に対する委員長報告は不採択です。よって、原案について採決をします。この陳情は原案のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立0名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立少数です。よって、受理番号1の陳情は不採択とすることに決定いたします。

次に、受理番号2、高齢者が出かける元気のあるうちに、一刻も早く、ユーバスを便利にしてくださいを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより採決いたします。この陳情に対する委員長報告は趣旨採択です。この陳情は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、受理番号2の陳情は委員長報告のとおり趣旨採択とすることに決定いたしました。

次に、陳情受理番号3、「障がい者への合理的配慮」と「交通権」の視点から、ユーバス見直しや介護保険の移動支援を、一刻も早く、実効性の高い方法で、実現してくださいを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより採決いたします。この陳情に対する委員長報告は趣旨採択です。この陳情は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数であります。よって、受理番号3の陳情は委員長報告のとおり趣旨採択とすることに決定いたしました。

○議長（甲斐 裕一君） 次に、日程第2、議案第74号から日程第20、議案第92号までの19件を一括議題とします。

付託しております各議案について、各常任委員長にそれぞれの議案審査に係る経過と結果について報告を求めます。

まず、総務常任委員長、太田洋一郎君。

○総務常任委員長（太田洋一郎君） 総務常任委員長の太田です。委員会審査の報告をさせていた

だきます。

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、由布市議会会議規則第110条の規定により報告いたします。

記。

日時、令和5年12月8日、11日、議案審査、まとめ。

場所、本庁舎新館3階第1委員会室。

出席者は記載のとおりです。

担当課も記載のとおりです。

書記は議会事務局です。

事件の番号、議案第78号、由布市行政区設定条例の一部改正について。

経過及び理由、本議案は、令和6年4月1日から、行政区画中、上朴木及び下朴木を統合し、朴木とすることによるものです。

委員会として、今後このような事案があることも想定しながら、引き続き丁寧に調査研究していただきたいとの意見を付します。

慎重審査の結果、全員一致で原案を可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第79号、由布市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について。

経過及び理由、本議案は、特別職の職員の常勤のものの給与改定に鑑み、由布市議会議員の期末手当の支給月数を改定することによるものです。

慎重審査の結果、全員一致で原案を可決すべきと決定しました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第80号、由布市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正について。

経過及び理由、本議案は一般職の職員の給与改定に鑑み、由布市特別職の職員で常勤のものの期末手当の支給月数を改定することによるものです。

慎重審査の結果、全員一致で原案を可決すべきと決定いたしました。

審査の結果、原案を可決すべきと決定。

事件の番号、議案第81号、由布市職員の給与に関する条例の一部改正について。

経過及び理由、本議案は、人事院勧告及び大分県人事委員会勧告に鑑み、職員の給与を改定することによるものです。

慎重審査の結果、全員一致で原案を可決すべきと決定いたしました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第82号、由布市みらいふるさと基金条例の一部改正について。

経過及び理由、本議案は、由布市みらいふるさと基金の管理方法の追加及び繰替運用を実施できるように条例の改正をするものです。

慎重審査の結果、全員一致で原案を可決すべきと決定いたしました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第87号、由布市火災予防条例の一部改正について。

経過及び理由、本議案は、対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部を改正する省令の公布に伴い、条例の改正をするものです。

慎重審査の結果、全員一致で原案を可決すべきと決定いたしました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第88号、令和5年度由布市一般会計補正予算（第8号）。

経過及び理由、本補正予算は、一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7億6,416万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を224億904万4,000円とするものです。

当委員会の主な補正として、2款1項6目みらいふるさと寄附金推進事業委託料は、ふるさと納税が昨年比で増額傾向にあるため、寄附金の増額に伴い、取扱業務等にかかる経費等の補正をするものです。自主財源が厳しい中で、ふるさと納税の期待が高まることから、寄附の増加につながるよう引き続き取り組んでもらいたいとの意見を付します。

次世代交通実験事業備品購入費66万9,000円は、実証実験で使用したグリーンスローモビリティの車両購入費です。実証実験に対する検証を早急にするとともに、今後の運用方法については、より充実した運用計画を立て効果のあるものとして、事業を遂行すること。また、将来的に効果が見込めないようであれば、事業廃止も含めて検討するよう意見を付します。

企業立地促進事業1,020万円の増額は、豊洋精工庄内工場の増設に係る企業立地促進条例に基づいた助成金です。今後事業を進めるに当たり、引き続き地元雇用の推進を図るよう意見を付します。

9款1項3目災害対策整備事業14節工事請負費は、防災ラジオシステム更新工事に係る入札減によるものです。減額補正に対し、委員からは当初から見積り等は十分精査した上で、事業実施していただきたいとの意見がありました。

慎重審査の結果、全員一致で原案を可決すべきと決定いたしました。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

なお、御可決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（甲斐 裕一君） 次に、教育民生常任委員長、田中真理子さん。

○教育民生常任委員長（田中真理子君） おはようございます。教育民生常任委員会委員長、田中真理子です。本委員会に付託されました案件について報告をいたします。

委員会審査報告書。

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、由布市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記。

日時、令和5年12月8日、議案審査、まとめ。

場所、本庁舎新館3階第2委員会室。

出席者は記載のとおりです。

担当課も記載のとおりです。

書記は議会事務局です。

1ページをお開きください。

審査結果、下記のとおり。

事件の番号、議案第74号、件名、大分県立庄内屋内競技場の管理に係る事務の受託について。
経過及び理由、本議案は、大分県立庄内屋内競技場の管理に係る事務に関し、大分県から事務の委託を受けることについて、議会の議決を求めるものである。

受託することにより、競技場の運営において、由布市の大きな負担となることのないよう、契約の内容等については、慎重に県と協議していくよう意見を付し、慎重審査の結果、賛成多数で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第75号、件名、大分県立庄内屋内競技場の管理に関する条例の制定について。

経過及び理由、本議案は、議案第74号による大分県からの受託により、大分県立庄内屋内競技場の管理に関して必要な事項を定める条例を定めるものである。

慎重審査の結果、賛成多数で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第76号、件名、由布市・田北奨学資金に関する条例の制定について。

経過及び理由、本議案は、市の奨学金制度について規定する由布市奨学資金条例及び由布市条件付返還免除型奨学資金条例を統合し、事務管理の効率化を図ることにより制定するものである。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

2ページをお願いします。

事件の番号、議案第77号、件名、由布市・田北奨学資金の貸与の特例に関する条例の制定について。

経過及び理由、本議案は、由布市において優秀な人材を育成するため、大分県立由布高等学校から大学等に進学する生徒について、奨学資金の貸与の要件を緩和することにより制定するものである。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第83号、件名、由布市国民健康保険税条例の一部改正について。

経過及び理由、本議案は、健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法令の整備等に関する政令（令和5年政令第243号）の公布に伴い、全世代対応型の社会保障制度を構築するための一つとして、出産した被保険者等に対し、国民健康保険税の減額をするためのものである。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第84号、件名、由布市あん摩、マッサージ、指圧、はり、きゅう施術料助成に関する条例の一部改正について。

経過及び理由、本議案は、施術料の助成対象となる者の年齢要件を引き上げることにより、同条例第2条中「満65歳」を「満70歳」に改めるものである。

慎重審査の結果、要件の引き上げにより、制度の対象外となる市民の方々への周知徹底と併せ、幅広い利用がなされるべく、さらなる広報啓発活動を行っていくよう意見を付し、賛成多数で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

3ページをお願いします。

議案の番号、議案第86号、件名、由布市教育奨学資金基金条例の一部改正について。

経過及び理由、本議案は、基金の運用を図るため、基金に属する現金について有価証券に代えることができる規定を整備するものである。

慎重審査の結果、財源確保の一つの方法として考えることができる一方で、運用に関しては慎重に行っていくよう意見を付し、全員一致で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第88号、件名、令和5年度由布市一般会計補正予算（第8号）。

経過及び理由、当委員会に係る歳出の主なものとして、3款3項1目生活保護支援事業22節

償還金、利子及び割引料6,760万円の増額は、令和4年度生活保護費国庫負担金の精算に伴う返還金5,713万7,000円、令和4年度生活困窮者自立支援事業費国庫負担金の精算に伴う返還金576万4,000円、過年度精算県費返還金382万8,000円が主なものであり、対象世帯数の減少によるものとの説明を受けました。

3款2項3目ひとり親家庭等自立支援事業の19節扶助費の269万6,000円、4款1項2目区分1子ども医療費助成事業の19節扶助費3,589万9,000円、区分2高校生等医療費助成事業19節扶助費604万4,000円のそれぞれの増額については、3事業とも医療費助成金の見込み額を増額するもの。要因として、インフルエンザ罹患者の増加や新型コロナウイルス罹患時における国の助成が終了したことなどによるものとの説明を受けました。

10款2項3目教育振興費（小学校）19節扶助費の371万5,000円、10款3項3目教育振興費（中学校）19節扶助費177万9,000円のそれぞれの増額については、当初の見込みを上回る申請があったことによるものであり、このことは保護者負担の軽減が図れるとともに、引き続き公平な教育環境の充実につなげてほしい旨、意見を付した。

全体を通して、重層的支援体制整備事業においては、令和7年度からの本格的実施に向け、多機関との連携を深めながら充実を図ってほしい旨、また、子育て支援においては、現在の少子高齢化が進展する中で、公平な施策の推進により、さらなる子育て環境の充実につなげてほしい旨、以上、2点の意見を付した上で、慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

最後、4ページをお願いします。

事件の番号、議案第89号。

件名、令和5年度由布市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）。

経過及び理由、本補正予算は、歳入歳出の総額にそれぞれ315万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ41億9,838万1,000円とするものである。

歳入の主なものは、6款県支出金で保険給付費等交付金337万5,000円を増額するもの。

歳出の主なものとしては、2款1項3目一般分療養費負担金303万3,000円を増額するもの。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第90号、件名、令和5年度由布市介護保険特別会計補正予算（第2号）。

経過及び理由。本補正予算は、歳入歳出の総額にそれぞれ357万8,000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ45億5,631万4,000円とするものである。

歳入は、7款1項3目事務費繰入金357万8,000円で、歳出は、1款1項1目委託料

357万8,000円で、介護保険システムの制度改正に対応するためのものです。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

以上です。何とぞ御可決賜りますようお願いいたします。

○議長（甲斐 裕一君） 次に、産業建設常任委員長、田中廣幸君。

○産業建設常任委員長（田中 廣幸君） 皆様、おはようございます。産業建設常任委員長の田中廣幸です。委員会報告を申し上げます。

委員会審査報告書。

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので、由布市議会会議規則第110条の規定により報告します。

日時、令和5年12月8日金曜日、議案審査、まとめ。

場所は、本庁舎新館3階第3委員会室です。

出席者、産業建設常任委員全員です。

担当課は記載のとおりです。

書記は議会事務局です。

裏面を御覧ください。

審査結果。事件の番号、議案第85号、件名、由布市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について。

経過及び理由、本議案は、平成30年3月に改正した由布市職員の給与に関する条例の住宅手当の経過措置が、令和6年3月末にて終了するのに伴い、企業職員の住居手当を廃止するもの。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第88号、件名、令和5年度由布市一般会計補正予算（第8号）。

経過及び理由、本補正予算の当委員会における主な審査項目として、歳出における4款1項5目火葬場運営整備事業153万5,000円の増額及び同項6目生活環境美化事業7万7,000円の増額は、エネルギー価格高騰により施設運営に係る光熱費の不足が生じたため、補正するもの。

6款1項4目畜産経営支援事業1,019万円の^減額は、堆肥舎増築の必要がなくなったこと及び子牛の市場価格下落の現状や今年度の補助要件を鑑み、事業を予定していた農家が計画を断念したことに伴い減額となるもの。

6款1項5目県営基盤整備事業9,382万円の増額は、国の予算補正に伴い事業費が増額したことによるもので、挾間町の古野井路、提子井路の隧道工事や、庄内町柚ノ木地区、平石地区

の圃場整備工事費並びに大郷ため池の補修工事費、片野ため池改修に係る測量設計費、それぞれに係る市及び地元負担金の増額分。

7款1項3目観光振興事業200万円の減額は、観光客増加による業績回復により、まちづくり観光局への補助金を減額するもの。また、デスティネーションキャンペーン推進事業273万円の減額は、庄内町男池のトイレデッキ改修について、木材からコンクリートでの施工に変更したことによる工事請負費の残額を減額するもの。

8款2項1目道路維持事業412万円の増額は、通学路点検対策での要望箇所に対応するもので、庄内町阿南小学校区の転落防止柵の改修及び東庄内小学校区の市道小野屋原口線にグリーンベルトを設置するもの。

8款2項2目道路整備事業（単独事業）5,585万6,000円の増額は、市道向原別府線の舗装・縁石等の工事費及び市道西谷桑鶴線の舗装・のり面工事費と、それに伴う土地購入費。

8款4項4目都市公園管理事業の消耗品費23万円は、観光客の増加に伴う公園内トイレのトイレットペーパー購入費用の増額との説明を受け、委員からは、トイレ使用に関するモラル向上対策の取組にも引き続き努めていただきたいとの意見が出た。

慎重審査の結果、全員一致で原案を可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第91号、件名、令和5年度由布市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）。

経過及び理由、本議案は、令和5年度由布市農業集落排水事業特別会計予算における歳入歳出予算に10万円を追加し、総額を1億2,953万2,000円とするもので、由布市職員の給与に関する条例の一部改正に伴い、給与管理費を増額するもの。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案可決すべきと決定。

事件の番号、議案第92号、件名、令和5年度由布市水道事業会計補正予算（第3号）。

経過及び理由、本議案は、令和5年度由布市水道事業会計予算における収益的支出を764万1,000円増額し、総額8億6,618万9,000円とするもの、並びに資本的収入を341万7,000円増額し、総額5億9,516万4,000円とし、資本的支出を336万3,000円増額し、総額9億3,533万円とするもの。

取水場・浄水場の修繕費200万円と給配水管の修繕費300万円の増額及び挾間浄水場の活性炭吸着設備用調整弁の取替え工事費330万円が主な内容である。

慎重審査の結果、全員一致で原案可決すべきと決定した。

審査の結果、原案を可決すべきと決定。

以上、報告をします。御審議のほどよろしく願いいたします。

○議長（甲斐 裕一君） 各常任委員長の報告が終わりました。

これより審議に入りますが、委員長報告に対する質疑については、審査の経過と結果に対する疑義にとどめることをお願いしておきます。

まず、日程第2、議案第74号、大分県立庄内屋内競技場の管理に係る事務の受託についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。吉村益則君。

○議員（5番 吉村 益則君） 議案第74号について、反対の立場で討論をさせていただきます。

反対の理由については3点ございます。

市には、国や県から委託された施設が複数存在します。それらの施設は収入に比べ必要経費が大幅に必要な状態が続いております。これ以上そういった施設を増やすことは、市の財政に大きな負担を背負わせることにつながりかねません。

2点目、第2条において経費の負担についてうたわれております。協議をして定めるとする条文もありますが、施設の運営に係る一切の経費負担を県が負担するといったような大幅な譲歩がない限り、市の財政負担は大きくなることにつながります。

3点目は、現状のように指定管理者の状態、この状態であっても青少年のスポーツ施設としての運営に支障はありません。事務に関する委託ということになってはおりますが、将来的なことも踏まえた上で、以上の3点より本議案に反対をいたします。

○議長（甲斐 裕一君） 次に、原案賛成者の討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第74号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立10名〕

○議長（甲斐 裕一君） 賛成多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第3、議案第75号、大分県立庄内屋内競技場の管理に関する条例の制定についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。吉村益則君。

○議員（５番 吉村 益則君） 本議案について、反対の立場で討論をさせていただきます。

先ほどの議案第 7 4 号と同様の施設の利用に関する議案なのですが、この施設は射撃競技に特化した専門性の高い施設であります。他の競技関係者や施設利用希望者が望んでも利用の制限があることが多くあります。このような状態の中で、この施設の利用希望者が増加し、施設使用料としての収入が増えることというのは考えられません。

以上の点で、この議案について反対をします。

○議長（甲斐 裕一君） 次に、原案賛成者の方の討論を求めます。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） これで討論を終わります。

これより議案第 7 5 号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立10名〕

○議長（甲斐 裕一君） 賛成多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第 4、議案第 7 6 号、由布市・田北奨学資金に関する条例の制定についてを議題として質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第 7 6 号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第 5、議案第 7 7 号、由布市・田北奨学資金の貸与の特例に関する条例の制定についてを議題として質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第 7 7 号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告

のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第6、議案第78号、由布市行政区設定条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。

これより議案第78号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第7、議案第79号、由布市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第79号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立16名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第8、議案第80号、由布市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第80号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立16名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第9、議案第81号、由布市職員の給与に関する条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第81号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第10、議案第82号、由布市みらいふるさと基金条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第82号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第11、議案第83号、由布市国民健康保険税条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第83号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第12、議案第84号、由布市あん摩、マッサージ、指圧、はり、きゅう施術料助成に関する条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。鷺野弘一君。

○議員（11番 鷺野 弘一君） すみません、これ65歳から5歳上げることによって経費の削減はどのくらいになるのか。また、その削減費と比べて市民サービスの低下にこれつながるのではないかと思うんですけども、その辺は委員会でどのように検討されましたか。

○議長（甲斐 裕一君） 田中真理子さん。

○教育民生常任委員長（田中真理子君） お答えをいたします。

今、経費の削減については申し訳ございません。そこまではちょっとお尋ねはしていませんが、65歳から69歳までの高齢者が2,300人いますが、今利用されている人は29名いたとお伺いをいたしました。

これは、社会的要件とかいろんなものがありますので、それと市としても相対的な介護予防対策を取られておりますので、僅かとはいえ、これをそのまま予算化していいのではないかなという意見も出ましたけれども、そういったものを踏まえながら、今後対象者となる人には丁寧に説明をして、これをこの70歳に引き上げていきたいという方向で説明を受けました。

○議長（甲斐 裕一君） 鷺野弘一君。

○議員（11番 鷺野 弘一君） 今29名ということで、計算すれば30万円そこその金額ではないかと思うんですけど、もうそのくらいであれば、現状のまま入れられてもいいんじゃないかと思うんですけど、いかがなものでしょうか。

○議長（甲斐 裕一君） 田中真理子さん。

○教育民生常任委員長（田中真理子君） そのように捉えられても致し方ないかなと思いますが、今、割と退職年齢とかが上がっておりますので、それと高齢者の増加ということで、今回は70歳以上の利用者に多くの方々に利用していただきたいということで説明を受けましたので、当委員会としてはこれまで僅かの人ではありますが、皆さんにその辺りの周知をして徹底して70歳に引き上げるということをお願いしたいということです。

以上です。

○議長（甲斐 裕一君） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第84号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立11名〕

○議長（甲斐 裕一君） 賛成多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第13、議案第85号、由布市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第85号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第14、議案第86号、由布市教育奨学資金基金条例の一部改正についてを議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより、議案第86号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第15、議案第87号由布市火災予防条例の一部改正についてを議題として質疑を

行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第87号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第16、議案第88号、令和5年度由布市一般会計補正予算（第8号）を議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第88号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立16名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

ここで暫時休憩します。再開は11時10分といたします。

午前10時55分休憩

.....

午前11時08分再開

○議長（甲斐 裕一君） 再開します。

議案に入る前に、産業建設常任委員長より発言を求められております。許可します。

○産業建設常任委員長（田中 廣幸君） 先ほど委員長報告の中の議案第88号、一般会計補正予算（第8号）ですが、6款1項4目の畜産経営支援事業1,019万円というくだりの部分ですが、これ減額と資料にありますとおり「減額」です、私は報告するときに「増額」と言ってしまうました。ここで訂正しておわび申し上げます。

○議長（甲斐 裕一君） 次に、日程第17、議案第89号、令和5年度由布市国民健康保険特別

会計補正予算（第2号）を議題として質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第89号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第18、議案第90号、令和5年度由布市介護保険特別会計補正予算（第2号）を議題として質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

次に討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第90号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第19、議案第91号、令和5年度由布市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）を議題として質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第91号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

次に、日程第20、議案第92号、令和5年度由布市水道事業会計補正予算（第3号）を議題として質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第92号を採決します。本案に対する委員長報告は可決です。本案は委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は委員長報告のとおり可決されました。

○議長（甲斐 裕一君） 次に、日程第21、予算特別委員会の設置を議題とします。

お諮りします。令和6年度当初予算議案の審査及び調査のため、委員会条例第6条第1項及び第2項の規定により18人の議員全員で構成する予算特別委員会を設置いたしたいと思いを。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 異議なしと認めます。よって、18人の議員全員で構成する予算特別委員会を設置することになりました。

ここで、委員会条例第9条第2項の規定により、予算特別委員会委員長・副委員長の互選をお願いいたします。

ここで暫時休憩いたします。

午前11時13分休憩

午前11時13分再開

○議長（甲斐 裕一君） 再開します。

休憩中に予算特別委員会の委員長・副委員長の互選が行われ、その結果が議長の手元に届いていますので報告いたします。

委員長に佐藤孝昭君、副委員長に太田洋一郎君、以上のとおり互選された旨報告がありました。

ここで暫時休憩します。

午前11時14分休憩

午前11時14分再開

○議長（甲斐 裕一君） 再開します。

お諮りします。ただいま市長より議案1件及び各委員から閉会中の継続審査・調査申出書が提出されております。ついては、この2件を日程に追加し、議事日程第6号の追加として議題にいたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 異議なしと認めます。よって、この2件は追加日程第1及び追加日程第2として議題とすることに決定いたしました。

追加日程第1. 議案第93号

○議長（甲斐 裕一君） まず、追加日程第1、議案第93号を上程します。

初めに、追加日程第1、議案第93号、令和5年度由布市一般会計補正予算（第9号）について、市長に提案理由の説明を求めます。市長。

○市長（相馬 尊重君） それでは、ただいま追加上程されました議案につきまして、提案理由を御説明いたします。

議案第93号、令和5年度由布市一般会計補正予算（第9号）は、歳入歳出にそれぞれ3億2,391万4,000円を追加し、予算総額を227億3,295万8,000円にお願いするものでございます。

国におきまして、デフレ完全脱却のための総合経済対策を盛り込んだ令和5年度補正予算が11月29日に成立をいたしました。これを受けまして、速やかに支援の取組を講じることができるよう補正予算を追加上程させていただいたところです。

補正予算の内容といたしましては、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担の増加を踏まえ、家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、既に支給しています住民税非課税世帯1世帯当たり3万円に加え、1世帯当たり7万円を追加支援することで、住民税非課税世帯1世帯当たり10万円を支援する物価高騰対策として、住民税非課税世帯給付金を計上したところでございます。

以上で、私からの説明を終わります。詳細につきましては、担当課長より説明をいたします。何とぞ慎重なる御審議の上、御賛同いただきますようお願いをいたします。

○議長（甲斐 裕一君） 次に、議案第93号、令和5年度由布市一般会計補正予算（第9号）について詳細説明を求めます。財政課長。

○財政課長（大久保 暁君） 財政課長です。議案第93号について詳細説明をいたします。

議案第93号、令和5年度由布市一般会計補正予算（第9号）。

令和5年度一般会計補正予算（第9号）は次に定めるところによる。第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億2,391万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ227億3,295万8,000円とする。第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。

令和5年12月14日提出。由布市長。

1ページをお開きください。第1表歳入歳出予算補正です。

2ページにかけて、歳入歳出款項ごとに補正額を記載しております。

次に、3ページからは補正予算事項別明細書となっております。

6ページをお願いいたします。歳入でございます。

16款2項1目の2節総務費補助金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金2億4,307万8,000円は、国の令和5年度補正予算が11月29日に成立したことに伴い、国から交付限度額の通知がありました。物価高騰対策給付金に対応した交付金でございます。この交付金の充当先に当たりますは、補正予算に計上しております住民税非課税世帯給付金の事業となりますが、今後、事業費が確定した段階で一般財源との組替えをする予定といたしております。

20款1項2目の2節基金繰入金の財政調整基金は、本補正の収支の均衡を図るため8,083万6,000円を繰入れをしております。

8ページをお願いします。歳出となります。

3款1項1目の区分1、新型コロナウイルス緊急対策事業（社会福祉）は、電力・ガス・食料品等の物価高騰による負担増を踏まえ、家計への影響が大きい住民税非課税世帯並びに住民税課税後において新たに住民税非課税世帯と同様の事情とあると認められる家計急変世帯に対し、既に支給しています住民税非課税世帯1世帯当たり3万円に加え、1世帯当たり7万円を追加支援することで、住民税非課税世帯1世帯当たり10万円を支援する物価高騰対策として、住民税非課税世帯給付金を計上しております。また、この事業にかかる事務経費を加え、総額3億2,391万4,000円を計上しております。

詳細は以上となります。どうぞよろしく願いいたします。

○議長（甲斐 裕一君） 以上で、議案1件の提案理由並びに詳細説明が終わりました。

お諮りします。ただいまの追加議案1件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略し、全員による審議にしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 異議なしと認めます。よって、委員会の付託を省略し、全員による審議とすることに決定いたしました。

次に、議案第93号、令和5年度由布市一般会計補正予算（第9号）を議題として質疑を行います。まず、歳入について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

次に、歳出について質疑はありませんか。3番、高田龍也君。

○議員（3番 高田 龍也君） すみません、今御説明を頂きましたが、詳細にちょっとお聞きしたいことがありますので質問いたします。

今回、非課税世帯ということになっておりますが、由布市内で何件ほどあるのか教えていただきたいのと、今回、物価高騰による生活困窮が予想されるということで大変ありがたい話だなと思っておりますが、物価高騰は日本に住まわれている皆さん均一に物価高騰だと思いますので、その点で考えたときには納税されている方々に対しての由布市の考え方、皆さん均一に物価高騰で困っていると思っておりますので、その点はどのように考えられているかということをお聞きしたいと思います。

○議長（甲斐 裕一君） 財政課長。

○財政課長（大久保 暁君） 財政課長です。お答えをいたします。

一応、福祉課のほうからは、住民税非課税世帯のほうにつきましては、予算上としては4,450世帯、そして家計急変世帯については50世帯というふうな形での想定をいたしております。前回の3万円のときの部分を踏まえてのこの数字というふうな形でやっております。

それともう一つの、やはり議員のおっしゃるとおり、住民税を納めている方についても、物価高騰というのは皆さん全員にかかってくる問題だとは思っております。ただ、特に住民税非課税世帯の方々については、やはり収入等も低いことからその影響を特に受けやすいと考えておまして、一応、国からの交付金等もありますので、住民税非課税世帯のみを今回は計上させていただいているところでございます。

○議長（甲斐 裕一君） 高田議員、いいですか。ほかに質疑がありましたら。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第93号を採決します。本案は原案のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

〔議員17名中起立17名〕

○議長（甲斐 裕一君） 起立多数です。よって、本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

追加日程第2. 閉会中の継続審査・調査申出書

○議長（甲斐 裕一君） 次に、追加日程第2、閉会中の継続審査・調査申出書の件を議題とします。

各常任委員会及び議会運営委員会の各委員長から、会議規則第111条の規定により、お手元に配付しておりますように、閉会中の継続審査・調査の申出があります。

お諮りします。各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続審査・調査とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（甲斐 裕一君） 異議なしと認めます。よって、各委員長から申出のとおり、閉会中の継続審査・調査とすることに決定いたしました。

○議長（甲斐 裕一君） 以上で、今期定例会に付議されました案件は、全て終了いたしました。

これで令和5年第4回由布市議会定例会を閉会いたします。御苦労さまでした。

午前11時27分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

署名議員

署名議員